

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年10月2日(2008.10.2)

【公表番号】特表2005-510462(P2005-510462A)

【公表日】平成17年4月21日(2005.4.21)

【年通号数】公開・登録公報2005-016

【出願番号】特願2003-520774(P2003-520774)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 K 39/12 (2006.01)

A 6 1 K 39/35 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/39

A 6 1 K 39/12

A 6 1 K 39/35

A 6 1 P 31/12

A 6 1 P 37/08

【手続補正書】

【提出日】平成20年8月13日(2008.8.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

[マイクロキャリア(MC)に結合したオリゴヌクレオチドで、そこでオリゴヌクレオチドの配列が、5'-TCGX₁X₂X₃X₄-3'から成り、そのX₁, X₂, X₃, X₄がヌクレオチドである]、を含む免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体。

【請求項2】

オリゴヌクレオチドが、5'-TCGAAAA-3', 5'-TCGCCCC-3', 5'-TCGGGGG-3', 5'-TCGTTT-3'から成る群から選択される配列から成る請求項1記載のIMP/MC複合体。

【請求項3】

オリゴヌクレオチドが、配列5'-TCGTCGX₁-3'から成り、そこでX₁が、ヌクレオチドである請求項1記載のIMP/MC複合体。

【請求項4】

オリゴヌクレオチドが、配列5'-TCGTCGA-3'から成る、請求項3記載のIMP/MC複合体。

【請求項5】

[マイクロキャリア(MC)に結合したオリゴヌクレオチドで、そこでオリゴヌクレオチドの配列が、5'-X₁TCGX₂X₃X₄-3'から成り、そこでX₁, X₂, X₃, X₄がヌクレオチドである]、を含む免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体。

【請求項6】

[マイクロキャリア(MC)に結合したオリゴヌクレオチドで、そこでオリゴヌクレオチドの配列が、5'-X₁X₂TCGX₃X₄-3'から成り、そこでX₁, X₂, X₃, X₄がヌクレオチドである]、を含む免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体。

【請求項7】

前記オリゴヌクレオチドが、前記マイクロキャリアに共有結合される請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項8】

前記オリゴヌクレオチドが、前記マイクロキャリアに非共有結合される請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項9】

前記マイクロキャリアが、固相マイクロキャリアである請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項10】

前記マイクロキャリアは、サイズが10μmより小さい請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項11】

前記マイクロキャリアは、サイズが25nm乃至5μmである請求項10記載のIMP/MC複合体。

【請求項12】

前記マイクロキャリアは、サイズが1.0μm乃至2.0μmである請求項11記載のIMP/MC複合体。

【請求項13】

前記マイクロキャリアは、サイズが1.4μmである請求項12記載のIMP/MC複合体。

【請求項14】

前記マイクロキャリアは、陽イオンである請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項15】

前記複合体が抗原のない請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項16】

さらに前記複合体が抗原を含む請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項17】

前記抗原がアレルゲンである請求項16記載のIMP/MC複合体。

【請求項18】

前記オリゴヌクレオチドが、リン酸骨格の修飾を含む請求項1乃至6のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項19】

前記リン酸骨格の修飾が、ホスホロチオエイトである請求項18記載のIMP/MC複合体。

【請求項20】

前記マイクロキャリアが、生物変性可能である請求項1乃至19のいずれか1項記載のIMP/MC複合体。

【請求項21】

[免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体が、マイクロキャリア(MC)に結合されるオリゴヌクレオチドを含む、そこでオリゴヌクレオチドが配列5'-TCG X₁X₂X₃X₄-3'から成り、そこでX₁,X₂,X₃,X₄がヌクレオチドである]、を含むキット。

【請求項22】

オリゴヌクレオチドが、5'-TCGAAAA-3', 5'-TCGCCCC-3', 5'-TCGGGGG-3', 5'-TCGT TTT-3'から成る群から選択される配列から成る請求項21記載のキット。

【請求項23】

オリゴヌクレオチドが、配列5'-TCGTCGX₁-3'から成り、そこでX₁がヌクレオチドである、請求項21記載のキット。

【請求項24】

オリゴヌクレオチドが、配列5'-TCGTCGA-3'から成る請求項23記載のキット。

【請求項25】

[免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体が、マイクロキャリア(

MC)に結合されるオリゴヌクレオチドを含む、そこでオリゴヌクレオチドが配列5' -X₁TCG X₂X₃X₄-3' から成り、そこでX₁,X₂,X₃,X₄がヌクレオチドである]、を含むキット。

【請求項 26】

[免疫調節ポリヌクレオチド/マイクロキャリア(IMP/MC)複合体が、マイクロキャリア(MC)に結合されるオリゴヌクレオチドを含む、そこでオリゴヌクレオチドが配列5' - X₁X₂TCGX₃X₄-3' から成り、そこでX₁,X₂,X₃,X₄がヌクレオチドである]、を含むキット。

【請求項 27】

前記オリゴヌクレオチドが、前記マイクロキャリアと共有結合される請求項21至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項 28】

前記オリゴヌクレオチドが、前記マイクロキャリアと非共有結合される請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項 29】

前記マイクロキャリアが、固相マイクロキャリアである請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項 30】

前記マイクロキャリアは、サイズが10 μmより小さい請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項 31】

前記マイクロキャリアは、サイズが25nm乃至5 μmである請求項30記載のキット。

【請求項 32】

前記マイクロキャリアは、サイズが1.0 μm乃至2.05 μmである請求項31記載のキット。

【請求項 33】

前記マイクロキャリアは、サイズが1.4 μmである請求項32記載のキット。

【請求項 34】

前記マイクロキャリアが、陽イオンである請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項 35】

前記複合体が、抗原のない請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項 36】

前記複合体は、さらに抗原を含む請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項 37】

前記抗原が、アレルゲンである請求項36記載のキット。

【請求項 38】

前記オリゴヌクレオチドが、リン酸骨格の修飾を含む請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項 39】

前記リン酸骨格修飾が、ホスホロチオエイトである請求項38記載のキット。

【請求項 40】

さらに抗原を含む請求項21乃至26のいずれか1項記載のキット。

【請求項 41】

前記抗原が、アレルゲンである請求項40記載のキット。

【請求項 42】

抗原が、ウイルス抗原である請求項40記載のキット。

【請求項 43】

前記マイクロキャリアが、生物的に変性可能である請求項21乃至42のいずれか1項記載のキット。

【請求項 44】

請求項1乃至6のいずれか1項のIMP/MC複合体、及び医薬的に受け入れ可能な賦形剤を含む組成物。

【請求項45】

組成物が抗原のない請求項44記載の組成物。

【請求項46】

組成物がさらに抗原を含む請求項44記載の組成物。

【請求項47】

抗原が、アレルゲンである請求項46記載による組成物。

【請求項48】

抗原が、ウイルス抗原である請求項46記載による組成物。